

# 社協だより

# 萩

Vol. 37

2011  
4/1



## 住み慣れた地域で 安心して暮らしたい

悩みや困りごとがあるとき、誰に相談していますか。身近に相談できる方がいらっしやいますか。遠くの親戚より、近くの親しい友人、ご近所こそ頼りになると、よく聞きます。誰もが自分の地域で安心して心豊かに暮らすためには、日頃のお付き合い、助け合える関係はとても大切です。困ったときに、お互いに助け合える地域づくりを、住民の皆さんと共に進めていきます。



# 身近なちいきでの ふだんのくらしのしあわせづくり

少子高齢化や核家族化により、人間関係が希薄化する中、公的な福祉サービスだけでは、生活全体を支えることが難しくなっています。

地域住民による話し合い、ふれあい活動、ボランティア活動の推進、当事者団体の支援などの取組みを通して、住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりを進めます。

## ●小地域福祉活動推進事業

地域の困りごとは、それぞれ異なります。そこで、小学校区程度の小地域において、その地域の福祉活動を進めるための委員会を定期的に開催

します。小川、弥富、吉部、紫福、川上、明木、山田地区で実施し、2年目となります。

ふれあい・いきいきサロン活動、見守りネットワークづくり、災害時の支援体制づくり、買物の支援、広報紙の発行など、その小地域に必要とされている活動を進めます。

## ●ふれあい・いきいきサロン

企画や案内、会場の片付けまで地域の皆さんで運営されるサロン活動は、確実に地域のつながりを強くしています。平成21年度末は83ヶ所でしたが、現在は96サロンが活動しています。

活動の課題を持ち寄り、解決のヒントを話し合う「お世話人連絡会」や、新たな活動のきっかけやネタを紹介する「心援講座」を開催します。

## ●認知症になっても安心して暮らせる町づくり事業

65歳以上では、10人に1人

の発症があると言われていて、認知症。地域で穏やかに生活するためには、正しい理解と対応が必要です。

誰もが認知症になっても安心して暮らせる町づくりのため、認知症サポーター養成講座、認知症予防への取組みを関係機関と一緒に進めます。

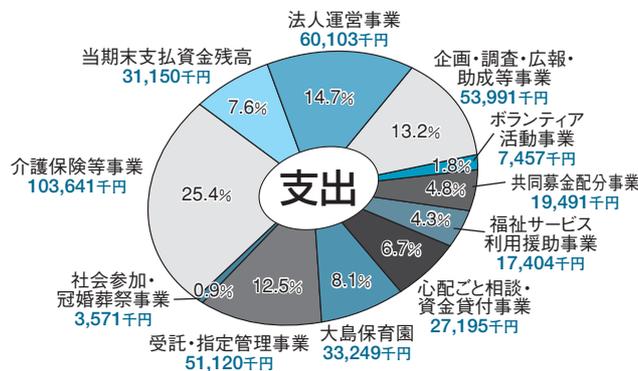
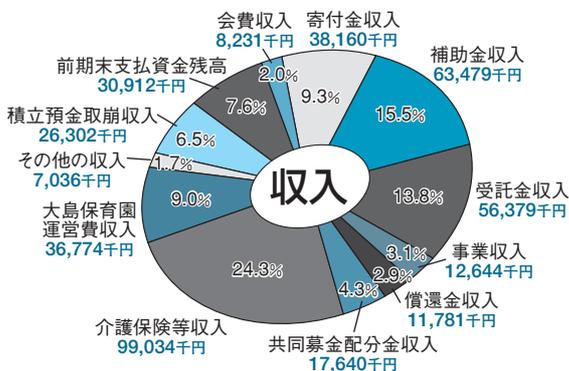
## ●地域福祉推進セミナー

高齢者の孤立、児童虐待、介護の負担、自殺など様々な社会問題がある中、全国各地で関係者と一緒になって自分たちの町を良くする取組みが行われています。そんな事例を市民の方に広く紹介し、地域福祉活動の一助とするためのセミナーを開催します。

## ●寝具消毒乾燥サービス事業

高齢や障がいなどにより、寝具の衛生管理が困難な方がいます。在宅介護支援センターとも協力して、特に必要な方に対して支援していきます。

## 平成23年度予算概要



総額 408,372千円

情報は最新に…今年は、水色です。

# 緊急連絡あんしんカード

## 救急搬送時の対応強化

自宅で気分が悪くなるなどの緊急事態が発生し、救急車を呼ぶときの安心と安全を守るために、「緊急連絡あんしんカード」の配付を行っています。

かかりつけ病院、疾病、今飲んでる薬、親族の連絡先等の情報が一目で分かるもので、消防本部や搬送先の医師等と連携して救急医療に活かします。

在宅介護支援センターの相談員や民生委員が訪問し、カードの更新状況や設置場所など、き

め細かな支援体制で、独居高齢者の安心、安全な生活を支援するものです。

## カードは毎年、更新

古い情報のままだと迅速で適切な医療処置を受けることができないため、情報は常に最新のものにしましょう。21年は桃色、22年は黄緑色、23年は水色です。以後は、この3色を順に繰り返します。

## お薬手帳や薬の説明書を入れる

カード（A4サイズ）はポケ

ット付きで、お薬手帳や薬の説明書（薬剤情報提供書）を入れることができます。持病や服薬等の医療情報を確認することで、適切で迅速な処置を行うことができます。

## 冷蔵庫に貼る

より迅速な搬送や処置を行うためには、駆けつけた救急隊員がすぐにカードを見つける必要があります。カードにはマグネットが付いていますので、必ず冷蔵庫に貼っておきましょう。

## ① 救急通報

「119番」または「緊急通報装置」で、救急車を呼びます。



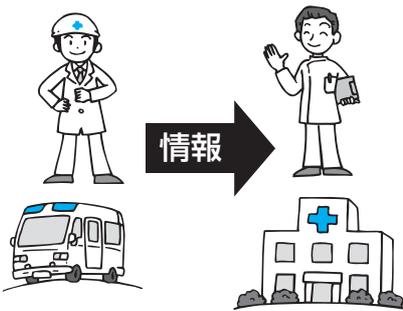
## ② 発見・確認

救急隊員が「緊急連絡あんしんカード」から医療情報等を確認。



## ③ 搬送

可能ならかかりつけ医療機関に搬送、そうでない場合は他の救急病院へ。



## ■緊急連絡あんしんカード利用状況（H22年度）

	萩	旭	川上	福栄	むつみ	須佐	田万川	計
独居高齢者	2,045	97	66	150	150	224	242	2,974
あんしんカード利用者	緊急通報装置利用者	882	26	41	74	57	77	1,236
	その他	686	62	26	41	46	104	1,077
	合計	1,568	88	67	115	103	189	2,313



## 老後を健康に過ごしたい！

田辺 秀良さん  
(福栄・西宗/92歳)



私は福栄に生まれ育ち、農業一筋で暮らしてきました。年老いてから、友人に誘われて老人クラブに加入し、色々な行事に参加するように努め、特にゲートボール競技には積極的に参加し、体力づくりと仲間との親睦を図ってきました。

しかし、最近は体力が弱り、在宅介護支援センターの紹介により、紫福園のデイサービスに週2回行っています。これからは健康に特に留意し、自分のことは自分ですという気持ちで、園では器具を利用した運動やゲームなどにも積極的に参加するよう心がけています。

今後、体力の続く間は運動する努力を重ね、健康で楽しく過ごしていきたいと願っています。

## むつみが大好きです！

大田 恵里さん  
(むつみ・辻山/21歳)



「出身は萩のむつみです!!」出身地を尋ねられるたびに、胸を張って堂々と答えられる自慢の故郷が、私は大好きです！

むつみでの学生時代、手話教室や様々なイベントのボランティア活動に参加していたことがきっかけとなり、現在は山口県立大学で社会福祉の勉強をしています。このたび、3週間の実習を地元のむつみでさせていただきました。実習生として今までとは違った目線で地元を見つめ直すと、高齢化をはじめ多くの課題があることを知りました。同時に人の温かさやつながりの強さといった地元の良さもたくさん見つけることができました。

これからも、むつみの方々が楽しく過ごせるように、私はもっと勉強して地域を明るくしていきたいです。

## むら・ひとがきらめく佐々並

杉山 次朗さん  
(旭・長小野/68歳)



今、佐々並では萩農林事務所の力を得て「むらづくり」に取り組んでいます。地域にはどんな問題があるのか、佐々並をこんなむらにしたい！と、集落点検をしながら話し合いを重ねています。

「あるもの探し」では、しりかけ地蔵やお地蔵さまのお接待、県下最大の大榎の木、蛍が飛び交う川など、地域の先輩方からその歴史やいわれを教えていただきました。それをマップに書き込むことで、佐々並の“宝”である隠れた財産を見つめ直すことができました。

私は「人が集う」ことから何かが始まると思っています。暗いところばかりを見たりせず、いいものを見つめ、次の世代へ語り継いでいくことで若者が住みたい、住み続けたいと思える地域づくりを少しでもお手伝いできたらと思っています。

## オレンジリングの輪

後藤 節子さん  
(須佐・下三原上/66歳)



今、全国で認知症の正しい理解と支援の輪が広がっています。私も昨年12月に誘われるがままに認知症キャラバン・メイト養成研修を受講しました。

研修会では、キャラバン・メイトがどんなことをし、何が大切かを学んで帰りました。

一緒に研修を受けた仲間とサポーターを増やすため、養成講座の開催に向けて準備を進めています。特に、認知症のことを理解していただけるように、分かりやすく楽しい講座になるよう内容を工夫しています。

私たちの地域でも、これから認知症の方が増えていくと思います。そんな時、皆で助け合えるよう、これからメイトやサポーターが増えるよう協力していきたいと思っています。

# 田万川



ボランティアグループのリーダー研修会。9団体から参加され、太極拳でリフレッシュしました。

# 旭



近所での見守りや声かけの様子を確認し、私たちにもできる身近な福祉活動について話し合いました。



# 川上



サンサンかわかみの皆さんでキーホルダーを作り、春の交通安全週間で、婦人会の方が配布します。



# むつみ



自宅で家族を介護されていたり、介護に関心のある方を対象とした介護入門講座。男性参加者をはじめ、皆さん熱心に取り組まれました。



# 萩



萩・長門・美祢の3市ボランティア交流会。日頃の活動を紹介し合い、改めてボランティア活動の楽しさと奥深さを実感しました。

# 福栄



堀越のサロンなでしこ会では、支え合いマップづくりを通して、ふれあい活動の大切さを再確認しました。



# 善意銀行

## ありがとうございます

本人の承認を得たもののみを掲載しています。(敬称略)  
金額の掲載を希望されない場合と指定寄付は、掲載していません。  
※平成23年1月1日～2月28日受付分

### 香典返し・玉串料返し・花料返し

ご芳名	ご住所	備考	寄付額
<b>萩</b>			
椿 マサ子	河添の1	夫/行夫	
中島 博昭	河添の2	母/初子	
山本 澄子	雑式町	夫/純一	100,000円
山崎キミ子	古萩町の2	宮内清明、房子	
大田ヤスエ	青海	夫/義治	
岡崎 義夫	川島2区の2	妻/幸子	
樽屋トミ子	川島1区の2	夫/雪善	
杉原 重子	河添の2	夫/彌吉	30,000円
古谷 勝正	大井港浜の1	父/壽福	
森川 健二	三見河内	妻/美江	
野村ナミ子	玉江1区の1	夫/新太郎	
大庭 秀樹	玉江1区の2	父/修	
阿武 和男	河添の1	妻/栄枝	
田中 洋子	堀内2区の3	夫/幹夫	
田邊 宏子	沖原	夫/寶	
堀永 昌也	三見浦5	母/ヨネコ	
松村 元晴	平安古東区の3	妻/ヨシノ	50,000円
匿名			100,000円
林 孝一郎	新川東区の2	母/久子	
水津 宇一	大井港浜の1	長男/一若	
鈴木 政美	下関市豊北町	母/雅子	
西村 孝子	三見床並	夫/博武	
末武 兼廣	越ヶ浜5区	母/ウメ子	50,000円
谷本 清	三見吉広	父/巖	
阿部 知幸	無田ヶ原の3	父/俊治	
匿名			20,000円
山根 等	土原2区の1	母/トシ子	
木村 初幸	三見石丸	母/禮子	
江山 則之	土原3区の4	母/知子	
河野 宗昭	大井円光寺	母/玉子	
桑原 正和	前小畑1区	母/静子	
梶 美恵子	今魚店町	母/安藤智恵子	
三浦 昌史	三見浦1	父/秀彦	
匿名			50,000円
川村由美子	今古萩町の2	夫/幹雄	100,000円
松浦 文輔	大井浦中	妻/百合子	
三村 昭敬	三見河内	母/玉子	
幸坂 悟志	霧口	父/治男	
濱村 秀吉	大島浜	父/隆	

ご芳名	ご住所	備考	寄付額
<b>川上</b>			
匿名			100,000円
櫻原 君子	無田ヶ原口の2	父/静男	
横田千鶴子	三見河内	夫/齊	
岩尾美知子	平安古西区の3	夫/守	
上領 邦晴	今魚店町	母/ハツコ	
片田 秀雄	上野の1	妻/行枝	
古川まさみ	上野の1	夫/喜章	
岡崎 一夫	目代	父/豊槌	
坂村 政枝	樽屋町	夫/昌一	
山根ミチヨ	雑式町	夫/友治	
金子 三郎	河添の2	妻/ミチ子	
中村 春子	新川西区の1	姉/青木操	
石津 文秀	大屋の1	父/河野伊三郎	
<b>川上</b>			
恩村 俊治	三徳	母/トシエ	
三戸 邦仁	椿瀬	父/登	200,000円
中村 まみ	遠谷	父/宇田川敏夫	
<b>田万川</b>			
松井 健	下本郷	母/幸恵	
齋藤 崇弘	小川3区	母/定子	
濱崎 孝彦	下中町	父/嘉人	
津田 武	土居	母/チカ	
野稻 秀樹	滋賀県草津市	父/朝一	
岩本 政一	小川20区	妻/キミヨ	
大石 岩男	横浜市都筑区	母/マサヨ	
竹重 清登	小川2区	母/ヨシヲ	
東 仁士	市味	母/立子	
藤田 吉伸	尾浦	父/一美	
杉山 寿男	上本町	叔母/藤本富枝	
<b>むつみ</b>			
増野 弘晃	金谷	母/松代	
吉岡 億江	市上	母/政子	
中村 和正	鈴倉	義母/トミ子	
上山 明	宮廻	母/智恵子	100,000円
伊藤 巨	広瀬上	父/鐵芳	
太田 耕作	広瀬下	父/正一	
藤井 之賢	下領	父/昭典	
弘中美知子	花見	夫/茂雄	200,000円
石橋ちさ子	中郷	夫/武夫	

ご芳名 須 佐	ご住所	備考	寄付額
波田フサエ	中津	夫／昭八	
佐伯 浩志	神奈川県藤沢市	父／一男	
堀 均	青葉台	母／壽美江	
吉村 房雄	鳥根県益田市	義母／イチ子	
佐伯サツキ	山根丁東	夫／武勇	
篠原 忠熊	弥富5区	母／ヒサヨ	
金山 教正	野頭	父／義一郎	
久原 克己	浦東	母／早智子	
<b>旭</b>			
山根 敏市	久年	弟／勝行	100,000円
岡田 弘	角力場	妻／君子	
中木 啓一	上市	父／一夫	

ご芳名	ご住所	備考	寄付額
木原タカ子	矢代	夫／輝智	
神田 和明	上市	父／正行	
井原 徹	管蓋	母／壽枝	
<b>福 栄</b>			
平井 教雄	蕪根	父／謙助	
藤田 義明	下菟野	母／トメコ	
阿武 幸子	別所	母／トシ子	
白神 茂明	高坂	母／富士子	
中村留美子	鎌浦	母／大谷トミヨ	
岩武ミチエ	奥畑	夫／唯雄	
阿武 和男	桜	母／マサコ	
藤原 寿一	鶴ヶ谷	父／桃一	
田邊 義宏	押原	父／松熊	

## 一般寄付

ご芳名 萩	ご住所	備考	寄付額
匿名			1,000円
(株)明乳まつうら		交通遺児へ	16,397円

ご芳名	ご住所	備考	寄付額
匿名			2,000円
<b>川 上</b>			
(有)アイフィット山口	山口市平井	一膳寄付	10,000円

(香典返し・一般寄付合計 107件5,474,123円、内指定寄付 29件1,210,000円)

## 物品寄付

内 容	ご芳名	ご住所
<b>萩</b>		
メデイバット4袋、フラット1袋、オムツカバー2枚、防水マット1枚	永安 正憲	御許町の3
シルバーカー	柴田 光義	土原1区の2
玄米30kg	匿名	
<b>田 万 川</b>		
車いす	松井勝太郎	上中町
ハロゲンヒーター	小原 康夫	小川12区
<b>須 佐</b>		
60円切手、20円切手120枚	増野百合子	水海
書き損じハガキ 101枚	匿名	

内 容	ご芳名	ご住所
<b>旭</b>		
書き損じハガキ 7枚	林 重信	成川
書き損じハガキ 10枚	兼常 利恵	高津
書き損じハガキ 16枚	杉山 次朗	長小野
書き損じハガキ 14枚	森永江里子	深瀬
書き損じハガキ 28枚	水津 實	深瀬
お茶1.8ℓ×6本・栄養ドリンク1箱	(有)マルオ	蔵屋

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

### 東北関東大震災 義援金の受付

被災された皆様に対しまして、謹んでお見舞い申し上げます。

#### ●義援金

- 募集期間 平成23年9月30日まで
- 受付窓口 山口県共同募金会萩支会の各分会  
(萩市社会福祉協議会本所、各事務所)

#### ●受付窓口

萩市社会福祉協議会本所、各事務所  
※萩市も義援金の受付を行っています。  
萩市子育て支援課地域福祉係0838-25-3550へお問合せください。

### ボランティア保険

- 活動保険 ボランティア活動中の傷害・賠償事故に対応 (掛金1名280円より)

- 行事用保険 ボランティア行事の主催者の傷害・賠償事故や参加者の傷害事故に対応 (掛金1名280円より)

#### ●問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

### 川上事務所が移転しました

4月から萩市社会福祉協議会南支所川上事務所が、旧川上公民館から川上総合事務所内に移転しました。

- 移転先 萩市川上4462-1 (萩市川上総合事務所内)  
TEL 0838-54-2645 FAX 0838-54-2647

### 編集室

誰も想像しなかった3月11日。町が消え、何より多くの方が亡くなられました。そして今、日本各地・世界からもガンパロウ東北、ガンパロウ日本と、助け合いと支援の輪が広がっています。私たちにできることを一人ひとりが考え、ぜひ一歩動いてみましょう。(た)



# 視覚障害者に音訳で情報を

音訳サークル”ゆう” 会長 大場 洋

会の発足は、平成四年です。九歳で、元氣澁刺の成人直前といったところで。会員は現在、男性一人、女性二十四人ですが、四月から女性が四人入会の予定です。

会の目的は、視覚障害者のための音訳奉仕活動や広く地域の福祉活動に参加、協力することです。

主な音訳活動は、市広報の萩市報、萩市社協だより、市議会だより等を音訳（声に出して読む）してCDやテープに録音し、視覚障害者に届けることです。また、選挙公報や新聞、本等からラジオやテレビで放送されることのない随筆、コラム記事などを紹介する「声の便り・阿武川」の発行、依頼を受けて「萩ものがたり」や小説等の音訳も行っています。受け取った方から「お陰で市報を隅々まで知ることができた」「声の頼りは楽しくて待ち遠しい」「ゆうの会の皆さんは優しく親切だから嬉しい」等の声を聞き、励まされています。

この他、市が開催する音訳奉仕員養成講座（音訳技術習得講座）の講師を引き受けています。

毎年、視覚障害者との交流会や他市の音訳サークルとの交流の他、老

人クラブ大会、障害者体育大会等の司会も行っています。

音訳は誤読を避け、正しいアクセントで読むことが最も大切です。毎月、先生をお招きして勉強会を行う等常に研鑽に励んでいます。さらに音訳のための機器類も進歩します。一昨年からCD化を進め、全員がパソコンの操作を習得しました。

現代は、どんな人も情報なしには暮らしていけません。私たちの活動は、縁の下の力持ち的役割ですが、視覚障害者に情報をお届けするという絶やすことのできない重要なものです。

会員は、家事や仕事を工夫して時間をつくり、協力しあって使命を果たすべく取り組んでいます。

この度、市長さんや関係者のお計らいで新図書館の防音完備の朗読室を使用させていただくことになり、会員一同一層気を引き締めています。

音訳サークル”ゆう”の仲間は音訳に熱心で、明るく気のよい人ばかりです。やってみようと思われる方どなたでも結構です。仲間入りを心からお待ちしています。